



# 第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の本県開催決定について

## 1 スキー競技会の概要

開催時期	令和9(2026)年 2月頃(※今後決定)
大会名称	第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
大会愛称	(※今後決定)
スローガン	(※今後決定)
会期	(※今後決定)
会場	八幡平市(安比高原スキー場、矢神飛躍台、田山クロスカントリーコース(予定))
実施競技	ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンパインド
参加資格	開催年度において中学3年生以上の選手
参加人員	選手・監督等: 約1,800人

### 〔国民スポーツ(体育)大会本大会及び冬季大会の開催状況〕

大会		本大会	冬季大会		
年	回		スキー	スケート	アイスホッケー
令和5(2023)年	特別	鹿児島	岩手	青森	
国民スポーツ大会へ名称変更					
令和6(2024)年	78	佐賀	山形県	北海道	
令和7(2025)年	79	滋賀	秋田	スピード 群馬	フィギュア 岡山
令和8(2026)年	80	青森県			
令和9(2027)年	81	宮崎	岩手	未定	

## 2 本県の開催実績・予定 (平成10年以降)

回 (開催年)	冬季国スポ(国体)		本国体
	スキー競技	スケート・アイスホッケー競技	
第53回 (平成10年)	岩手県(安代町)	岩手県 (盛岡市、石鳥谷町、二戸市)	神奈川県
第60回 (平成17年)	岩手県(安代町)	山梨県、東京都	岡山県
第71回 (平成28年)	岩手県(八幡平市)	岩手県 (盛岡市、花巻市、二戸市)	岩手県
特別 (令和5年)	岩手県(八幡平市)	青森県	鹿児島県
第81回 (令和9年)	岩手県(八幡平市)	未定	宮崎県

※令和5年いわて八幡平白銀国体以来、4年ぶりの開催



## 3 今後の主なスケジュール

令和7(2025)年	6月頃	第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会実行委員会設立
令和8(2026)年	通年	開催準備(機運醸成、競技会物品整備等)
令和9(2027)年	1月	選手の参加申込
	2月	大会プログラムの作成 第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

## 4 【参考】いわて八幡平白銀国体の大会概要

開催時期	令和5(2023)年2月17日(金)~20日(月)
大会名称	特別国民体育大会冬季大会スキー競技会
大会愛称	いわて八幡平白銀国体
スローガン	白銀に映えるみんなの夢・未来
会期	競技会4日間(初日に開始式)
会場	八幡平市(安比高原スキー場、矢神飛躍台、田山クロスカントリーコース)
実施競技	ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンパインド
参加資格	開催年度において中学3年生以上の選手
参加人員	選手・監督等: 1,741人
協力 (延べ人数)	大会(競技)役員: 1,945人、自衛隊: 826人、医療関係者(医師、看護師、歯科医師、アスレティックトレーナー)30人、ボランティア54人

